

第8回生活科学系コンソーシアム総会議事録

日時：平成27年5月20日（水）17:00～18:00

場所：日本学術会議5階 5-C 会議室(1)(2)

出席者：

構成学会

国際服飾学会（佐々井啓、山村明子）、日本衣服学会（今村律子、阿部栄子）、公益社団法人日本栄養・食糧学会（鈴木恵美子）、一般社団法人日本家政学会（牛腸ヒロミ、久保桂子）、日本家庭科教育学会（伊藤葉子）、公益社団法人日本食品衛生学会（井部明宏）、日本食生活学会（佐々木弘子）、一般社団法人日本調理科学会（大越ひろ）、服飾文化学会（岡田宣世）、一般社団法人日本繊維製品消費者科学会（平田耕三、小柴明子）、生活経済学会（藤野次雄、上村協子）、一般社団法人日本保育学会（小川清実、守随香）、特定非営利活動法人日本栄養改善学会（木戸康博、酒井徹）、公益社団法人日本食品科学工学会（飯島陽子）
日本学術会議家政学分科会

小川宣子、塚原典子、香西みどり、薩本弥生、渋谷祥子、沖田富美子、多屋淑子、都築和代、工藤由貴子、倉持清美、永富良一、片山倫子、藤原葉子

欠席者：日本消費者教育学会

- 資料
1. 生活科学系コンソーシアム第15回会議議事録（案）
 2. 平成26年度活動報告
 3. 平成26年度収支決算報告及び監査報告
 4. 平成27年度活動計画案
 5. 平成27年度収支予算案
 6. 構成学会の会長及び連絡係りの氏名および連絡先
 7. 平成27年度会費（口数）
 8. 構成学会の平成27年度行事予定表
 9. 生活科学系コンソーシアム共催・後援に関する申し合わせ

議事

1. 生活科学系コンソーシアム第15回会議議事録案の承認
議事録案について承認された。
2. 平成26年度活動報告について
平成26年度に開催された会議、総会、シンポジウム（12/25 6演題、50名出席）、生活科学系博士論文発表会（3/25、8演題、45名出席）の報告がなされた。

3. 平成 26 年度決算報告

会計担当より平成 26 年度の収支決算報告がなされた。年会費の 1 口増加、シンポジウム・論文発表会経費などの説明があった。補足として HP の更新がほとんどされていない、コンソーシアムでないとできない活動を行うには 40 万円程度の繰越金が必要との説明があった。監事より 5 月 11 日に会計監査が行われたことの報告がなされた。

4. 平成 27 年度活動計画案について

① シンポジウムのテーマについて

各学会からのテーマ案はメールではなかったもので、意見交換を行った。

看護師、保健師、管理栄養士、保育士、医師など資格を出す教育の中に人がどう生きていくかの視点をとり入れる、病気やけがを治すだけでなくどう生きるかも考える、などの意見が出た。各専門教育において人のくらし、生活がどの位関わっているかという観点のテーマということについて了承された。内容は運営委員で詰めることとし、9 月の会議で諮ることとした。

シンポジウム・交流会

日時：平成 27 年 12 月 20 日（日） 13:30～17:30

場所：お茶の水女子大学

運営委員：日本家政学会、服飾文化学会

② 博士論文発表会について

- ・発表時間を一題 35 分から 25 分とし、要旨のフォーマットを変えることとした。
- ・発表者に賞状を渡すこととした。
- ・交通費補助は今回はしないが、今後予算と年会費の関係で補助を考える。

生活科学系博士課程論文発表会・交流会

日時：平成 28 年 3 月 24 日（木）13:00～

場所：東京学芸大学

運営委員：栄養改善学会、日本食品科学工学会

5. 平成 27 年度予算案について

会計担当より平成 27 年度収支予算案が出された。前年度より予算が少ない印刷費、ポスター郵送費等は HP の更新に充てることとした。

6. 確認事項

- ① 構成学会の会長及び連絡係りの氏名および連絡先
名簿の変更は阿部委員まですることの説明があった。
- ② 平成 27 年度会費について
- ③ 平成 27 年度行事予定について

各学会の行事予定は HP にアップする。

- ④ 生活科学系コンソーシアムによる共催・後援に関する申し合わせについて
構成学会および関連学会が本コンソーシアムの共催または後援名義を使用するときは本コンソーシアムの事務局に申請書を提出する。HP にフォーマットを載せる。
申込に対してはメールによる持ち回り会議で賛否を決定する。

⑤その他

議事録は事前にメールで送る。「案」がとれたものを事務局に送ることとし、HP にアップする。

次回の第 16 回生活科学系コンソーシアム会議 9 月 14 日（月）16:30～